

— 日々のつぶやき Vol.14 2017.06.27 —

■偏りは不公平を生み、公平性が不満を育成する

▶改正酒税法などが施行された。たしかに不当兼売は問題だが、公正取引委員会が取り締まればいい。なぜ酒類だけが特別扱いの法律で守られるのか。消費者利益はこの次に、票につながる業界保護を優先したのが透けて見える（6月2日付日経春秋）▶人間、良きにつけ悪きにつけ、誰もが自分が第一です。自己の利益を追求する以上、判断基準には偏りが生まれます。露骨な偏りは「えこひいき」として不公平を生みます。公平性を追求するのであれば、感情を抜きにしたシステム処理が一番です。ですが、個々の事情を無視すると不満と不信を生み出します。判断の偏りは程々に。